

お客さまの幸せを 代理店の皆さまとともに

日新火災海上保険株式会社

取締役社長
(TALKクラブ)
会長
むらしま まさと
村島 雅人



「お客さまと代理店さんから選ばれるリテール損保として成長する」
「お客さまサービスに全力を傾ける」ことを徹底して推進

ファミリー会員の皆さまをはじめとした、代理店さんを含めた日新火災の「和」
「思いやりのこころ」、「人に優しい社風」
は、私が何よりも好きな当社の強みです。
またこれまで培ってきた、「地域に密着しお客さまとの関係性が強い代理店網」は、本当に大切な宝であり、これからも益々充実させていかなければなりません。

一方、お客さまが期待され、望んでおられる損害保険サービスが提供できているのか、リテール損害保険としてのビジネスモデルを如何に進化させるのかなどについては、まだまだなすべき課題が多岐にわたります。

我々が販売している損害保険サービスをお客さまが購入する動機と目的は、不慮の事故によって被る物心両面の損害を

極小化したいということに尽きると考えています。

ですから我々の使命、なすべきことは、そのことを如何に実現して差し上げるかに集約されるのではないのでしょうか。

お客さまが期待される損害保険サービスは、「会社が」、「代理店さんが」ということでは成し得ず、両者が一体となつて初めて提供できるものと考えています。

幸い我が日新火災には、一緒に価値を創りあげていただける1万4千店を超える代理店の皆さまが、よきパートナーとして全国各地におられます。

是非皆さまと共に、我々にとって最も大切なお客さまの、期待と信頼に応える損害保険サービスを提供していきたいと思っております。

ご承知のように本年度より当社は、東

京海上ホールディングスの新たな中期経営計画「変革と実行2014」のもと、3年間の新中期経営計画をスタートさせました。「お客さまと代理店さんから選ばれたリテール損保として成長する」ことを第一に掲げ、「お客さまサービスに全力を傾ける」ことを徹底して推進します。

紙面に限りがありますので、新中期経営計画に込めた思いや戦略など、十分にお伝え出来ませんが、今後、全国各地で直接お目にかかった際に、お客さまの期待に応える損害保険サービスを一緒に実現すべくお話しさせていただければと考えています。

お客さまの幸福のため、代理店の皆さまと共に、全力で職務に邁進してまいります。ご指導、ご鞭撻、ご協力をよろしくお願いいたします。

去る6月20日に宮島前社長の後任として、社長（日新火災としては13代目となります）に就任いたしました村島でございます。

就任に当たり、紙上をお借りして代理店の皆さまにご挨拶申し上げます。

私は1960年3月に、北海道北部の日本海沿岸にあります羽幌町近くの、小さな炭鉱街で生を受けました。

当時は石炭産業がとりわけ華やかな時代であり、黒く輝く石炭を山積にしたトロッコが、ゴトゴトと音を立てて自宅の庭先を行き来していたことや、仕事を終えた煤だらけの遅い大人たちと一緒に入浴した銭湯の光景などを、臍気に記憶しています。

その後、父の仕事の関係で札幌市に移り住み学生時代を過ごした後、1982年4月に当社に入社しました。

入社後は、札幌、仙台、東京などで営業担当者として代理店さんやお客さまのところを日々駆け回った後、人事、営業推進、経営企画部門などを経て、2009年6月取締役に就任しました。

入社以来、会社生活の大半を営業関連部門で過ごしてまいりましたので、担当させていただいた代理店さんをはじめ、全国各地の代理店の皆さまに様々な指導いただきお世話になりながら今日に至りましたこと、改めて感謝申し上げます。

これまでの会社生活における数多くの出会い、事故や災害など諸事の経験を通じ、当社の商品、サービス、組織などの良い面、悪い面、強み、弱みを様々な体感してきました。

社長略歴

氏名	村島 雅人 (むらしま まさと)
出身地	北海道
生年月日	昭和35年3月21日 (52歳)
略歴	昭和57年4月 日新火災海上保険株式会社入社 平成20年6月 執行役員営業推進部長 平成21年4月 執行役員経営企画部長 同年 6月 取締役執行役員経営企画部長 平成22年6月 取締役常務執行役員経営企画部長 平成23年4月 取締役常務執行役員 平成24年6月 取締役社長（代表取締役）就任 6月29日 日本損害保険協会副会長就任